



山口大学大学院医学系研究科

6th Life Science Seminar in Yamaguchi

“日本の保健，世界の保健”

一般
公開

日時：2009年12月9日(水) 17:30-19:30

会場：医学部霜仁会館3階

I. 一般講演 座長：看護学領域 守田 孝恵

17:30-18:00 「遺伝医療における看護の役割」
母子看護学分野 辻野 久美子

18:00-18:30 「保健医療の国際化と臨床検査の標準化
—アジア地域基準範囲設定プロジェクトの成果を中心に」
病態検査学分野 市原 清志

II. 特別講演 座長：生体情報検査学領域 山田 治

18:30-19:30 「世界の保健から見た日本の保健
～新型インフルエンザの対応～」

自治医科大学 公衆衛生学 教授 尾身 茂

講師の尾身茂先生は元WHO（世界保健機構）西太平洋事務局長であり、SARSの制圧や地域の結核対策などで陣頭指揮を執られた方です。今年、母校・自治医科大学の教授に着任され、公衆衛生の道を説く傍ら、現在、政府の新型インフルエンザ対策本部専門家諮問委員会 委員長として新型インフルエンザ対策で采配を振るわれています。

講演では新型インフルエンザ対策を取り巻く種々の問題点を含めたup-to-dateな話題をご講演いただきます。